

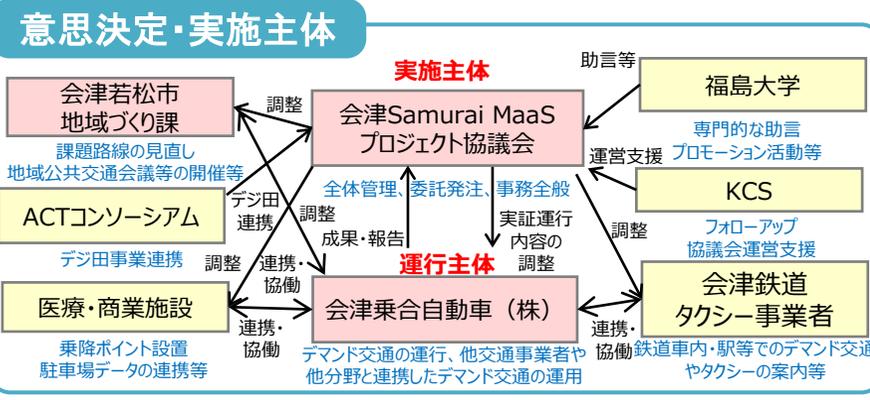
**区分** B 地方中心都市など (人口10万人以上の自治体) **地域交通の担い手不足解消** **他分野による交通事業の活用** **医療・介護・福祉 × 交通** **商業・農業 × 交通**

### 対象地域

- 地域：福島県 会津若松市
- 人口：117,376人
- 世帯数：49,022世帯
- 高齢化率：31.4%
- 面積：382.97km<sup>2</sup>

### 背景・お困りごと

- 路線バスのドライバー不足等によりバスネットワークの維持が困難であり、**タクシーも供給力不足**によりピーク時の需要に応えきれしていない
- R5実証では、千石・神明線の昼間時間帯を運休し代替交通としてデマンド交通を運行することで一定程度機能を確認できたが、**他の路線バスのデマンド交通化や配車効率、乗合利用率の向上の検討が必要**であった



### 実施内容

既存の路線バスの昼間時間帯を運休し、代替交通としてデマンド交通を運行するとともに鉄道乗り継ぎ等の共創の取り組み強化



### 概要

- モード：AIデマンド交通 (道路運送法第21条許可)
- 予約方法：アプリ、電話
- 料金：大人400円 (エリア外500円) 小人200円 (エリア外300円)

### 重要ポイント

- 鉄道への乗り継ぎやタクシーとの使い分けのために、鉄道とタクシーとデマンド交通の**セット乗車券の販売**や、デマンド交通とタクシーの**予約機能の統合**を行った
- デマンド交通の配車効率向上のために、利用の多いエリアにおいて**商業施設と連携し、車両の待機場所を確保**した
- 福祉施設との連携のため、**障がい者支援施設向けの説明会**や**デマンド交通のユニバーサルデザイン化の研究**等を行った
- 病院施設や商業施設では**デジ田事業と連携**し、割引クーポンの配布や病院の駐車場の満空情報の提供を行った

### 運行実績・成果

- 運行期間：2024/6/20～2024/9/30 (第1弾) 2024/10/1～2025/1/31 (第2弾)
- 利用者数：8,924名 (226日) 平日：55名/日、土休日：26名/日
- 乗合率：約27% 39.5人/日

### 運行実績

収入	<b>2,828,667円</b> (内訳 運賃収入:2,828,667円)
支出	<b>16,429,580円</b> (車両購入費・改造費、チラシ作成費、配車システム改修費)
ランニングコスト	<b>31,193,513円</b> (運行費用、電話受付オペレーター費用)
損益	<b>▲44,794,426円</b> ※ (共創・MaaS実証プロジェクトを活用)

- ### 成果
- 利用者のうち**31%が「外出回数が増えた」**、さらに**41%が「外出時の目的地が増えた」**と回答しており、新たな外出需要を創出していると考えられる
  - また、**56%が「路線バスが身近に感じられるようになった」**と回答しており、公共交通の利用促進に寄与していると考えられる

### 今後の事業展開

- <今後の事業展開時の運行における根拠法令 (予定)：道路運送法第4条許可>
- 更なる自主路線のデマンド統合化や、事業により生じる多様な効果を踏まえた様々な主体からの財政的負担・支援のあり方 (他分野共創の深化)、会津圏域地域公共交通利便増進事業への位置づけ、立地適正化計画の誘導施策としての位置づけなどを検討する